

# 学校教育目標

## 第4期埼玉県教育振興基本計画

- 基本理念 豊かな学びで未来を拓く埼玉教育
- 目標Ⅰ 確かな学力の育成
  - 目標Ⅱ 豊かな心の育成
  - 目標Ⅲ 健やかな体の育成
  - 目標Ⅳ 自立する力の育成
  - 目標Ⅴ 多様なニーズに対応した教育の推進
  - 目標Ⅵ 質の高い学校教育のための環境の充実
  - 目標Ⅶ 家庭・地域の教育力の向上
  - 目標Ⅷ 生垣ごわたる学びの推進
  - 目標Ⅷ 文化芸術の振興
  - 目標Ⅹ スポーツの推進

埼玉県5カ年計画～日本暮らしやすい埼玉～

- Ⅰ 安全・安心の追求
- Ⅱ 誰もが輝く社会
- Ⅲ 持続可能な成長

- ・埼玉県教育行政重点施策
- ・指導の重点努力点
- ・彩の国生徒指導ハンドブック
- ・東部教育事務所指導の重点



## 自ら学ぶ力と豊かな心を身につけ、たくましく生きる吹上の子

### かしこく（知育）

よく考え進んで学ぶ子



### なかよく（徳育）

やさしく思いやりのある子



### のびのびと（体育）

健康安全に気を付け、元気に遊ぶ子



## 三郷市教育行政重点施策

〈三郷市第4期学力向上推進3カ年計画〉

目標 県学「伸びた児童生徒の割合100%」

- Ⅰ 学級経営の充実・授業規律の徹底
- Ⅱ 授業改善
- Ⅲ 特色ある教育



### 三郷の教育

#### 「社会力」の育成

社会の一員としての自覚を持ち、よりよい社会を自ら作り、運営・改善していくこととする主体的な能力

- ◇学校＝地域の拠点
- ◇探究的な学びの充実
- ◇本でつながる



### 目指す学校像

子どもが毎日通いたくなる元気な吹上小

～ フレンドリー きれい あたたかい げんき ～



### 目指す教師像

- ・子どもと向き合い、目標をもって教育に取り組む
- ・自己研鑽・励み、指導力を高める
- ・慕われ、信頼され、仲間と協力する
- ・自覚と責任にあふれた誠意をもって接する

### 特色ある吹上の教育 「元気な吹上小」

～ 体験活動の充実・読書活動の推進・成功体験の蓄積 ～

### 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指す授業改善

対話を重視したインタラクティブな授業の実践・ICTの効果的な利活用

#### 学力を高める活動や取組

- 授業の心得の徹底・・・学習規律の習慣化
- 日々の授業の充実・・・令和の授業スタイルの確立
  - ・基礎基本の定着と表現力の向上
  - ⇒ 探究的な学びの充実
  - ・主体的・対話的で深い学び
  - ・国語「読む力」、算数「計算力」のアップ
  - ・対話を重視した授業実践
- 少人数指導の工夫改善
- 読書活動の積極的推進
- 道徳教育・道徳授業の充実・推進
- 復習タイムの実施
- 校内研修の推進
- 学力を支える健康・体づくり



#### 体験を大切に活動や取組

- 「憧憬・感動」・・・憧れの場や本物に触れる場を与え、感動体験を味わわせる。
- 朝のあいさつ運動
- 子どもタイムの活用
  - ・委員会活動の活性化
- 異年齢集団による活動
  - ・全校遠足、縦割り遊び（なかよしタイム）
- 豊かな自然体験
  - ・農業体験学校ファームの活用
- お世話になった方へ花のプレゼント（感謝の会）道徳教育との関連
- 専門家、有識者の招聘
  - ・各学年の発達段階に応じた体験



#### 家庭・地域と連動した活動や取組

- 親の学習の実施
- 家庭学習の励行（家庭の教育力）
- 学校応援団との連携
  - ・地域ボランティア「ひだまり」による読み聞かせ
  - ・地域ボランティア「そよかぜ」による図書館（読書）環境の整備
- 異校種間の連携
  - ⇒ 本でつながる
  - ・小中連絡協議会
  - ・幼保小連絡会
- OPTAとの連携（吹上フェスタへの協力）
- 校舎内外等、教育環境整備の充実
- 各ボランティアの募集
- 地域行事への参加（児童会等）
  - ⇒ 学校は地域の拠点



### かけ研究主題 「主体的・対話的に学ぶ児童の育成」 ～ 読解力・対話力を意識した国語科の学習を通して ～

#### 数値目標

- 「学校及び学習（授業）が楽しい」と感じる児童90%以上
- 全学調で全国平均以上 県学調で県平均以上
- 家庭学習（学年×10+10分）をする児童100%
- 読書目標達成率90%以上（目標値：低100冊・中80冊・高50冊）
- 総合学力検査（国語・算数）で、全学年全国平均以上
- 新体力テストA+B+C 90%

働き方改革 時間外在校時間 月45時間以内、年360時間以内の教員数の割合95%



#### 児童・保護者の多様なニーズに応える取組

- 教育相談の充実
  - ・スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの積極的な連携